

有効期間満了： 2011年11月30日

案件名	ITOKI スピーナ カーボン・オフセットプロジェクト						
申請者	株式会社イトーキ						
案件の概要	<p>製品ライフサイクル全体の CO2 排出量をオフセットし、カーボン・オフセット付ファニチャとして、全国の販売網を通じて、オフィスワーカーに広く PR する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-32</td> <td>スピーナチェア</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※製品記号に基づくバリエーションは申請書 B-5【保守性】を参照のこと</td> </tr> </tbody> </table>	No.	商品名	1-32	スピーナチェア		※製品記号に基づくバリエーションは申請書 B-5【保守性】を参照のこと
No.	商品名						
1-32	スピーナチェア						
	※製品記号に基づくバリエーションは申請書 B-5【保守性】を参照のこと						
認証区分・タイミング	I-1 (商品使用・サービス利用オフセット) オフセット予定認証						
カーボン・オフセットの主体 (帰属先)	申請者の提供する商品・サービス等の購入者						
算定範囲	<p>最小販売単位 (本体、取扱説明書および梱包材 1 セット) の、ライフサイクル全体 (原材料調達・生産・流通・廃棄・リサイクル) を対象とする。</p> <p>なお、仕様ごとの算定を行い、スピーナチェアの全仕様を対象とする。ただし、特注品及びオプションパーツは除く。</p> <p>また、ラベルの製造にかかわる GHG 排出量等、全体排出量の 5% 以内 (微量) となる排出源は算定対象外とした。</p>						
オフセット量 / 算定排出量	1,136t / 1,200t						
クレジット種別	京都クレジット (種類 : CER)						
プロジェクト名	Bundled Wind Power Project in Tamil Nadu, Coordinated by the Tamil Nadu Spinning Milles Association(TASMA)						
無効化日	平成 23 年 12 月 14 日						
情報公開	<p>【カーボン・オフセットの仕組みの説明】</p> <p>カーボン・オフセットとは、自分の排出量を「見える化」(算定)し、削減努力をしても、どうしても削減できない温室効果ガス排出量を違う場所での排出削減・吸収量でオフセット (相殺) する仕組みです。</p> <p>【地球温暖化対策の喫緊性の説明】</p> <p>近年人為的な温室効果ガス (GHG) 排出量の増加による地球温暖化問題が顕在化しており、それが原因と見られる気候変動が世界の各地で報告されている。気温の上昇が進むに従い、より大きな気候変動が起こり、地球上に生きるものにとって、多大な影響があると考えられている。仮に今後、GHG 排出量を削減に転じたとしても、既に大気中に放出された GHG の影響で、気温上昇が止まるまでには、しばらく時間がかかるとい研究結果もある。そのため、気温上昇をできるだけ</p>						

最小限に留めるためには、一刻も早い対策が求められている。

【カーボン・オフセット商品等提供主体の削減努力】

Ud&Eco(ユーデコ)スタイルという、ユニバーサルデザインと、エコロジーを重視したものづくりコンセプトを掲げており、地球環境にやさしい家具の「製造販売という点については、他社に比してきわめて重く受け止めており、環境負荷低減のために、次のような施策に取り組んでいる。

■ 3R 施策, ISO14000s への取組みのほか、太陽光発電・粉体塗装による、生産工程での環境負荷低減

■ 間伐材の地産地消ソリューション(Econifa)の発売

【消費者（参加者）の削減努力の促進に関する情報】

エコマークやグリーン購入法対象商品をふやすなど、できる限り環境負荷の少ない商品を生産し、消費者に届けるように努力している。

【オフセットの対象とする活動、期間、人数、距離等】

2011年1月1日以降2011年11月30日までに出荷され、且つ2011年11月末時点で在庫されているスピーナチェアのライフサイクル全体におけるGHG排出量。

ただし、ラベルの製造にかかわるGHG排出量等、全体排出量の5%以内（微量）となる排出源は算定対象外とした。

【対象とする活動に伴う排出量とオフセット量】

合計 1,136t-CO₂

【算定の根拠としたガイドライン名または算定式等】

本製品製造時の電力使用量×電力のGHG排出原単位

本製品製造時のLPG使用量×電力のGHG排出原単位

本製品製造時の水使用量×電力のGHG排出原単位

各原材料の使用重量×各原材料製造のGHG排出原単位

輸送重量×輸送距離×GHG排出原単位（原材料輸送、工場間輸送、製品輸送、廃棄時輸送共通）

本製品の廃棄時重量×廃棄のGHG排出原単位

主な使用原単位の出展

電力：経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部，“電力需給の概要”

LPG：財団法人石油産業活性化センター：“石油製品油種別LCI作成と石油製品環境影響評価調査報告書”，(2000)

各樹脂材料：社団法人プラスチック処理促進協会：“石油化学製品のLCIデータ調査報告書<更新版>”（2009.3）

【クレジットの種類】

C E R

	<p>【クレジットの認証プログラム（制度）名】 国連 クリーン開発メカニズム（CDM）</p> <p>【クレジットの調達状況】 調達済</p> <p>【クレジットの無効化方法】 国別登録簿の償却口座へ移転（国内排出分） 国別登録簿の取消口座へ移転（国外排出分）</p> <p>【クレジット調達期限・通知方法】 2010年5月25日、クレジットを調達済み 不足分が発生した場合には適宜調達を実施の上、ホームページ上にてその旨を掲示する。</p> <p>【プロジェクト名】 Bundled Wind Power Project in Tamil Nadu, Coordinated by the Tamil Nadu Spinning Milles Association(TASMA)</p> <p>【プロジェクト実施国・実施地域】 インド タミルナードゥ州</p> <p>【プロジェクトタイプ】 風力発電</p> <p>【プロジェクト概要】 インド・タミルナードゥ州において化石燃料による発電手段に変えて、風力発電を実施することにより温室効果ガスの削減を図る。化石燃料に寄らないエネルギー供給を行い、同州における電力需要を満たしつつ、当該地域の持続的な発展に貢献し、かつ、同プロジェクト実施に伴う雇用の創出、幅広い地域におけるインフラ整備を実施する等、地域住民の生活の質の向上に貢献する。</p> <p>【プロジェクト期間】 10年</p> <p>【プロジェクトの排出削減・吸収量】 6,866,976t-CO2</p> <p>【商品・サービス（チケット等）当たりの販売価格】 別途情報公開を行う。</p> <p>【消費者等のオフセットに関する価格負担の有無】 BtoC においては今回のオフセット導入による価格改定は行わないため、消費者の価格負担は無い。 BtoB においては顧客の価格負担はない。</p> <p>【その他支払に関する事項（申込有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引き渡し時期、総量、支払方法、返品期限、返品送料）】 BtoB の場合、法人のお客様ごと取引条件を決定する。 BtoC の場合、個々の小売店において、定める取引条件に依る。</p>
--	--

	<p>インターネット販売：</p> <p>【販売事業者名】株式会社イトーキ</p> <p>【運営統括責任者名】鈴木 恵里子</p> <p>【連絡先（所在地、電話番号、e-mail）】</p> <p>東京都中央区入船 3-2-10 アーバンネット入船ビル</p> <p>TEL 03-3552-5395</p> <p>【ウェブサイトリンク先】</p> <p>http://www.soho-st.com/</p> <p>【カーボン・オフセットの主体】</p> <p>申請者の提供する商品の購入者</p>
--	--